

栃木労働局発表
(平成23年3月29日)

担 当	栃木労働局労働基準部安全衛生課	
	安全衛生課長	長田賢治
	主任労働衛生専門官	五十嵐理夫
	電話 028-634-9117	

平成23年度定期健康診断有所見率改善チャレンジ大作戦の実施について

栃木労働局（局長 藤井敏行）と栃木県内の各労働基準監督署（全7署）は、年々増加している有所見率を低減させる取組として、平成22年度に実施している「定期健康診断有所見率改善チャレンジ大作戦」を引き続き平成23年度においても実施することとしました。

この大作戦は、定期健康診断における有所見率やその増加率が全国平均を上回った健診項目を改善ターゲットとして、事業主が健康教育や保健指導等に取り組むというものであり、「メタボ解消大作戦！」や「禁煙ずっと続けるぞ大作戦！」など、各事業場において労働者が期間中に取り組む目標を掲げて、自ら決めた「〇〇大作戦」の名の下に改善をしていくという取組で、平成22年度では、栃木労働局が我が社の「定期健診有所見率改善大作戦」を募集したところ、12事業場から応募があり、このような効果や好事例がありました。

定期健康診断結果に基づく保健指導を実施し、運動や禁煙活動により有所見率が3%改善されたという宇都宮市内の事業場や社内メールを活用して全社員に意識啓発を行うとともに、社員食堂のメニューにヘルシーメニューを追加し、自動販売機の飲み物を低カロリー飲料へ変更したという足利市内の事業場などがありました。

定期健康診断有所見率改善チャレンジ大作戦の具体的な取組方法については、別添リーフレットを参照してください。

（趣旨等は、別紙「定期健康診断有所見率改善チャレンジ大作戦実施要綱」を参照。）